

# AJA Ki Pro Go - リリースノート v1.5

## Firmware for Ki Pro Go

### 全般

---

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド (ユーザーマニュアル) を参照してください。クイックスタートガイド (QSG)、動作確認済みのメディアリストを含む最新版のドキュメントは、[www.aja.com](http://www.aja.com) のサポートページでご確認いただけます。

### v1.5 での新機能

---

- ・ 新機能：SDI 入力において、RP-188 タイムコードに対応
- ・ タイムコード設定について、Time of Day (Ki Pro Go で設定された実時間) および任意の Timecode 値へも対応
- ・ 各チャンネルにおいて、プライマリ収録先とバックアップ収録先をユーザーが任意で選択可能に

### v1.5 での修正、変更および改善点

---

- ・ 連続収録時間 240 分での制限事項を解除
  - ・ 連続収録時間 240 分を超えた場合、その時点でのクリップへの収録を完了し自動的に次のクリップを生成しながら収録を続けます。
- ・ バックアップ収録先の制限事項を解除
  - ・ USB ポート 5 以外もバックアップ収録先として設定可能です。
- ・ タイムコードの再生やパススルーへ対応
- ・ 機器全体の安定性を向上

## v1.5 での注記

---

### Ki Pro Go 収録時の注記：

- ・ Ki Pro Go ファームウェア v1.5 では、8-bit、4:2:0 での H.264 エンコーディングに対応し、エンコーディングレベルは Low/Medium/High から選択可能です。技術仕様詳細については、Ki Pro Go マニュアル 付属書 A (Appendix A) を参照ください。
  - ・ Ki Pro Go マニュアル (英文) <https://www.aja.com/products/ki-pro-go#support>
- ・ 今後のファームウェアアップデート (無料) では、ワークフローでの需要に合わせて収録エンコーディングオプションを拡張予定です。

### ファイル再生時の注記：

- ・ Ki Pro Go でのファイル再生機能は、主に Ki Pro Go 自身で生成したファイルを再生するために開発された機能です。サードパーティー製のソフトウェアやその他の機器で生成された H.264 素材を再生したい場合は、Ki Pro Go マニュアル 付属書 A (Appendix A) の技術仕様を参照ください。
  - ・ Ki Pro Go マニュアル (英文) <https://www.aja.com/products/ki-pro-go#support>
- ・ サードパーティー製のソフトウェアやその他の機器で生成された H.264 素材を Ki Pro Go で再生したい場合は、事前にお持ちのファイルが再生可能かどうかご確認ください。AJA では、サードパーティー製のソフトウェアやその他の機器で生成された H.264 素材の再生は保証できかねます。

## ソフトウェア再インストール時の配慮事項

---

- ・ ファームウェアアップデートの前に、CONFIG メニューの Factory Reset (工場出荷状態に戻す) を行ってください。
- ・ ファームウェアアップデート完了後は、一時的に Web ブラウザ (Safari、FireFox など) との接続が途切れますので、その場合は Web ブラウザを一度リフレッシュすると Web UI に再接続ができます。
- ・ 収録中にはファームウェアアップデートは行えません。ファームウェアアップデートを行う前に、Ki Pro Go が (収録中や再生中ではなく) 停止状態にしてください。